

なかまの

NO.550 全日本建設交通一般労働組合秋田県本部機関紙
 2022年5月6日発行 〒010-0976 秋田市八橋南1-2-29
 TEL018-823-7748 fax018-823-7751
 Email: kenkourouakita@bz03.plala.or.jp



メーデー開催

第93回メーデーが県内各地で行われました。秋田駅前のアゴラ広場では、中央メーデーが約200人参加して集会が開催されました。県内では8地域でメーデー集会などが行われました。

主催者あいさつで県労連の越後屋議長は「働く者の要求実現、権利擁護、平和と民主主義を守り発展させてるため、力を合わせていこう」と訴えました。

県本部からは、秋田運送支部、秋田ダンプ支部の8人が参加し、県本部の鈴木書記次長が「ロシアのウクライナへの軍事侵略に抗議する」特別決議を読み上げ提案（写真上）しました。

なんでも川柳コンテストが行われ、次の3句が優秀賞に選ばれました。

- 聞こえない パーテーション寄せて 接近す
- ちょっと待て 5割引きまで あと少し
- ウクライナ 敵味方ともに 母は待つ



だれでも参加できます

革新懇・オンライン講演会のご案内

5月28日(土) 10時30分～12時
 ホスト会場：協働大町ビル(秋田市) (総会は13時から)

演題
「愛の讃歌としての経済に向かって」
 ～今こそ、弱い者いじめ政治からの脱却の時～

講師 (Zoom入室希望の方は「smasata1941@email.com」にメールください。)
 浜 矩子 同志社大学大学院ビジネス研究科教授



プロフィール
 浜 矩子 (はま のりこ) 同志社大学大学院ビジネス研究科教授。エコノミスト。1952年生まれ。1975年一橋大学卒。三菱総合研究所入社。初代ロンドン駐在員事務所長、経済調査部長、政策経済研究センター主席研究員を経て、2002年10月より現職。専門領域は国際経済学。著書多数。新著に「愛の讃歌としての経済」(かもがわ出版、2022年)

ごあんない
 ご存じのように安倍元首相の経済政策を「アホノミクス」と痛烈に批判し、その破綻を明らかにしました。今度は、新しい装いをして登場してきた岸田首相の「新しい資本主義」を「アホダノミクス」と名付け、その偽りの分配論を斬り捨てます。一握りの強者の「全体最適」から、本当の最適は「全員最適」と説く。私たち庶民の暮らしと平和の豊かさを求める大道を明らかにします。コロナ禍感染防止のため、万全対策を取り、リモートによります。ぜひご来場の上、ご視聴ください。(県内の数カ所での視聴場所を検討中です。)

平和・民主・革新の日本をめざす秋田県会(秋田県革新懇)
 秋田市中通七丁目2-21 くらしと労働会館2階 TEL. 018-887-3636

トリガー条項とは、ガソリン価格が3ヶ月連続で1リットル160円を超えた際に、日本政府が揮発油税などを引き下げる特別措置である。トリガー条項が履行されれば、ガソリン税が1リットル当たり25.1円、軽油引取税が17.1円安くなる。

(株)秋田運送の前会長が秋田県トラック協会の会長に就任した時、「燃料サーチャージ運動」、「ガソリン・軽油の暫定税率廃止」を国民に訴えて話題となった。そして、2010年3月31日、租税特別措置法が改正され、ガソリンなら1リットル当たり25.1円、軽油なら17.1円減税されるはずだった。成立したトリガー条項だが、条件が成立しているのに履行されていない。政府財務省の説明では、「ガソリン・軽油の買い控えが起こり、かえって市場の混乱を招く」と説明し、元請への補助金でお茶を濁そうとしている。買い控えが発生し、市場が混乱するわかりやすい例がタバコだ。

八面六臂(はちめんろくぴ)

地元のタバコ屋さんの話を聞くと増税が決まり、値上げ直線になると、売り上げが5〜6倍になるといふ。増税の直前の月の売り上げだけで1年分以上になるそうだ。中には前払いで購入し、タバコ屋さんに取り置きを頼むヤカラもいたそうだが、これは脱税にあたるらしく、税務署が何度も乗り込んできては、違法に取り置きしたタバコがないかシラミツプシに搜索され、いやになつて廃業するタバコ屋さんもいたらしい。▼しかしながらガソリン・軽油は、タバコのような嗜好品(しこうひん)ではない。買い控えしようにも燃料が切れたらバス、トラック、すべての自動車が進まってしまう。そもそも生活必需品であるガソリンに消費税10%を課す政府の説明は納得できない。暫定税率は、2010年4月に廃止されたはずなのに同額の特例税率が創設され、使用目的も道路財源ではなく、一般財源の穴埋めに使われている。▼このような自動車業界、トラック運輸業界から搾り取るだけ搾り取る税制は許されてはならない。政府自民党は、「本当に困った人たちに補助を」などと言つて、本当に困ったのに発言できない人たちを無視し続けてきた。いまこそ皆が団結し、政府自民党が無視できないトリガー条項の履行と減税の訴えをするべきだ。

(正博)

